

人口減少時代の サービスを再構築せよ

道路ネットワークを活用した新しいまちのアイデア



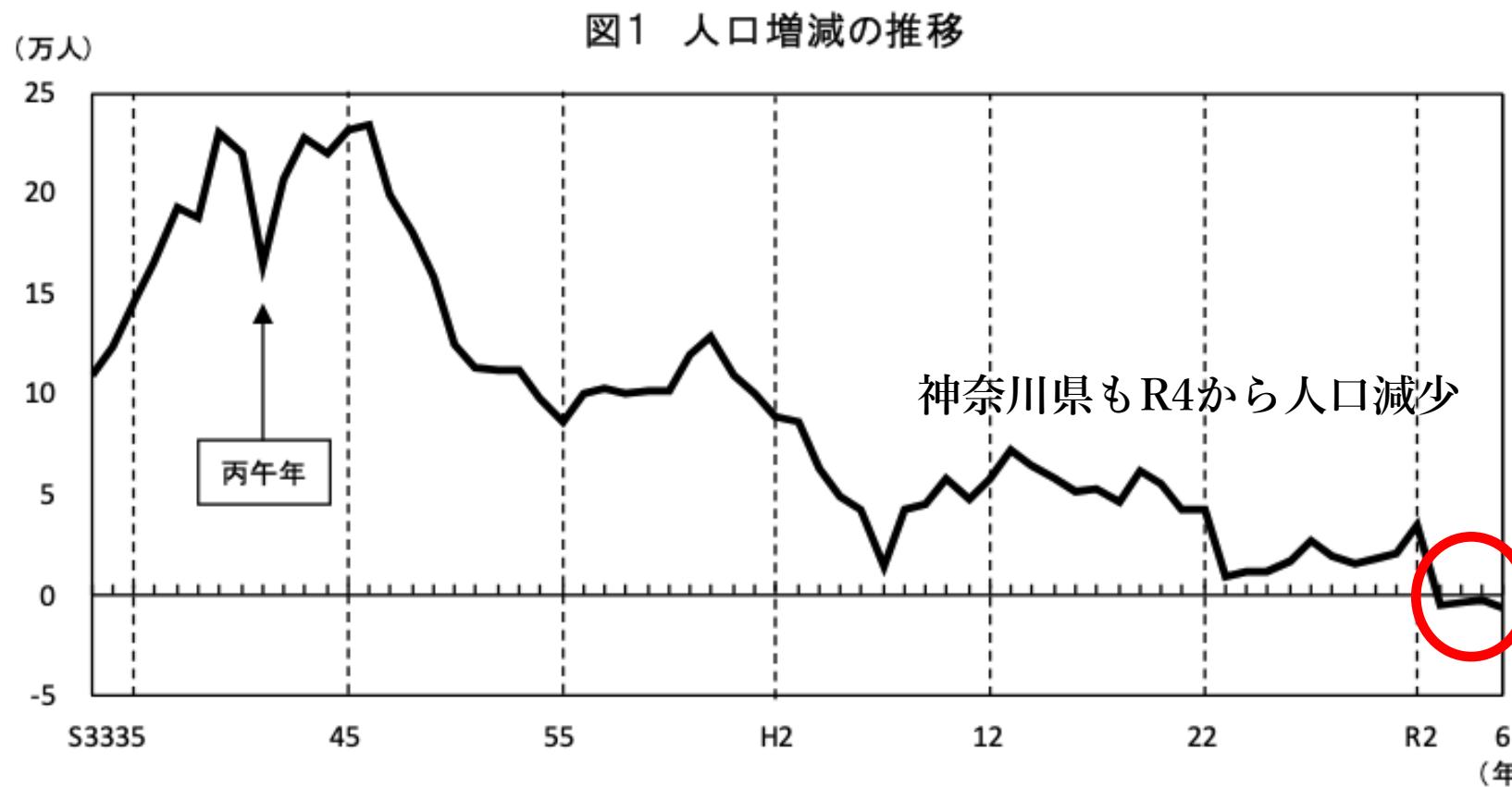


日本では人口減少が進み

- ・公共交通の縮小
- ・学校や店の統廃合
- ・高齢者の移動困難
- ・地域コミュニティの弱体化

など、生活サービスの維持が難しくなってきています。

神奈川県人口増減の推移



- 神奈川県 人口統計調査結果報告 (令和6年1月～12月の人口動向)
https://www.pref.kanagawa.jp/documents/12037/r6_nenpou.pdf (2026年1月19日閲覧)



一方、サービス需要者・供給者どちらにとっても「移動」は不可欠です。

人間である以上、サービスを受けるにも提供するにも「移動」が前提になり、移動の中心は道路であると、ここでは考えます。

(仮想空間での活動や、道路以外の移動は、置いておきます)

つまり、人口減少下でも必ず使われる基盤が道路ネットワークです。



だからこそ今回のアイデアソンでは
「道路ネットワークを使って
既存サービスを再構築する」

そんなアイデアを募集します。

道路そのものをいじるのではなく、道路を利用したり、
道路の上を流れるサービスを
“新しい形に組み替える”発想
が、ポイントです。

最終的に目指すのは、道路ネットワークという“変え
られない基盤”を最大限に活かし、人々の暮らしを支
える

“サービス側の再構築”
につながるアイデアを出すことです。

Keywords

- ・ 移動手段の再構築
　　オンデマンド交通 / 乗合タクシー・地域モビリティ / 統廃合後のスクールバス最適化
- ・ 移動型サービス化
　　移動スーパー（買い物弱者支援） / 移動診療・訪問医療・巡回看護 / 移動行政窓口・移動図書館
- ・ 施設再配置・機能集約
　　医療・教育施設の集約とサテライト化 / 公共施設の用途転換（閉校→複合拠点）
- ・ 物流・配送の再編 / 安全・防災・救急の“到達性”強化 / コミュニティ・交流支援サービス
　　サービス統合・複合化
　　路沿いの小拠点（交流所・ベンチ・ミニカフェ） / 移動スーパー×移動ATM×健康チェックの複合車 / 空き家エリアの巡回管理（空洞化対策） / マイクロハブ（小集配拠点）の配置

ポイントは **道路** です